

東北地方 1か月予報

(9月11日から10月10日までの天候見通し)

平成22年9月10日
仙台管区気象台発表

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとあります。

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方では平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は、高い確率が60%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率が80%です。2週目は、高い確率が50%です。3~4週目は、高い確率が50%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

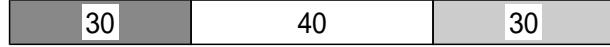
[気温] 東北地方



[降水量] 東北地方



[日照時間] 東北地方



低い(少ない)

平年並

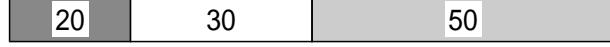
高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>

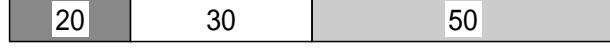
[1週目] 東北地方



[2週目] 東北地方



[3~4週目] 東北地方



低い

平年並

高い

<予報の対象期間>

1か月 : 9月11日(土) ~ 10月10日(日)

1週目 : 9月11日(土) ~ 9月17日(金)

2週目 : 9月18日(土) ~ 9月24日(金)

3~4週目 : 9月25日(土) ~ 10月 8日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は9月17日

3か月予報：9月22日(水) 14時

寒候期予報：9月22日(水) 14時

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温()	降水量(mm)	日照時間(時間)	気温()		
				1週目	2週目	3~4週目
青森	16.8	107.1	160.6	19.1	17.9	15.6
深浦	17.2	160.8	152.0	19.3	18.1	16.2
むつ	16.2	154.2	153.1	18.2	17.1	15.1
八戸	16.8	133.6	150.2	18.9	17.7	15.6
秋田	17.8	158.6	154.4	20.1	18.8	16.6
盛岡	16.2	128.3	133.6	18.6	17.2	14.9
大船渡	17.5	198.4	126.9	19.6	18.4	16.5
宮古	16.8	204.7	132.1	18.8	17.7	15.8
仙台	18.6	190.1	125.8	20.6	19.4	17.6
石巻	18.1	151.5	137.0	20.1	18.9	17.0
山形	17.6	114.7	123.6	20.0	18.6	16.3
新庄	16.9	145.2	109.3	19.4	17.9	15.6
酒田	18.6	169.6	146.6	20.7	19.5	17.5
福島	18.8	156.6	116.3	20.9	19.6	17.7
若松	17.7	118.0	116.7	20.2	18.8	16.5
白河	17.1	186.7	112.7	19.3	18.0	16.0
小名浜	19.6	201.3	130.5	21.5	20.3	18.6

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.4 ~ +0.2	85 ~ 110	92 ~ 108
東北日本海側	-0.5 ~ +0.3	87 ~ 113	93 ~ 108
東北太平洋側	-0.4 ~ +0.1	85 ~ 110	92 ~ 110

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.7 ~ +0.5	-0.6 ~ +0.4	-0.6 ~ +0.3
東北日本海側	-0.8 ~ +0.5	-0.6 ~ +0.4	-0.6 ~ +0.4
東北太平洋側	-0.6 ~ +0.4	-0.6 ~ +0.5	-0.5 ~ +0.3

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を受けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成22年9月10日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(9月11日~10月10日) :

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方では平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は、高い確率が60%です。

1週目(9月11日~9月17日) :

期間のはじめは前線や低気圧の影響で雨の降る日がありますが、その後は高気圧におおわれて東北日本海側を中心に晴れるでしょう。

気温は高い確率が80%です。

2週目(9月18日~9月24日) :

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方では平年に比べ晴れの日が多い見込みです。

気温は高い確率が50%です。

3~4週目(9月25日~10月8日) :

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方では平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

気温は高い確率が50%です。

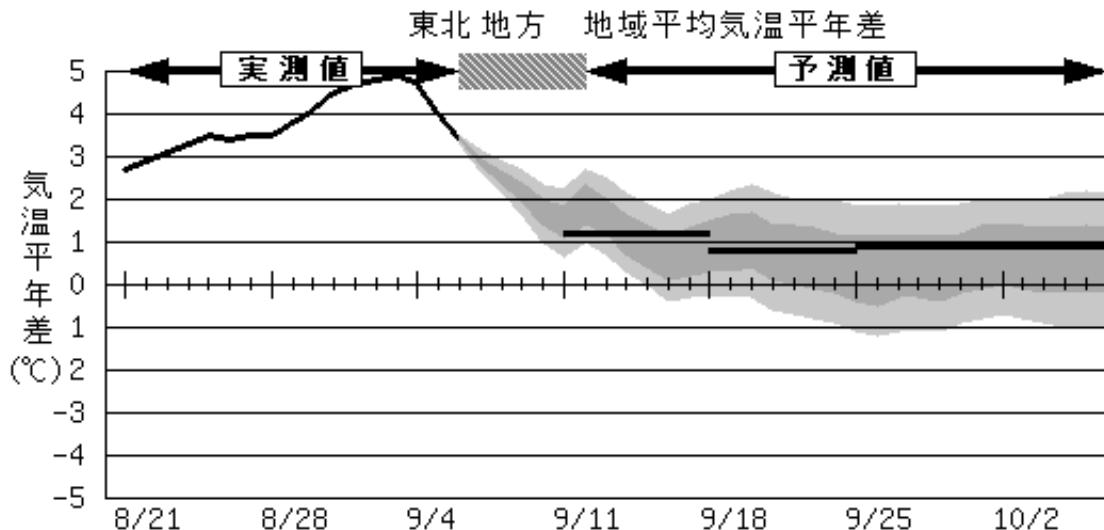
主な気象官署の、向こう4週間の平年の天気出現日数(日)

青 森		秋 田		盛 岡		仙 台		山 形		福 島	
晴れ	降水	晴れ	降水								
15.7	10.7	15.1	11.9	13.4	10.5	12.7	10.5	11.9	10.2	11.4	9.9

晴れ日数は「日照率40%以上の日数」、降水日数は「日降水量1mm以上の日数」。

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1週目、2週目、3~4週目ともに平年を上回る予想となっている。



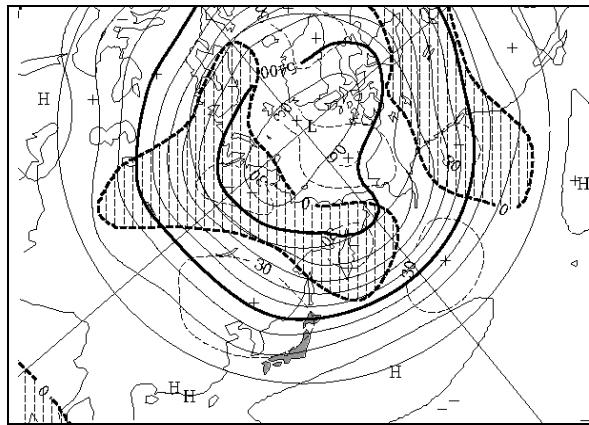
- グラフの値は全て7日間平均値であり、横軸の値は平均期間の中日。
- 予測期間には7日間平均気温の予想に対する信頼の程度が40%の幅(濃い陰影の範囲)と、信頼の程度が70%の幅(濃い陰影と薄い陰影の範囲)を表示。
- 水平な3本の実線は、予報期間の1週目、2週目、3~4週目の平均を表す。
- ハッチの期間は、発表日の観測値が確定していないため、観測値と予測値に基づいて結んでいる。

3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

1か月平均:日本付近は、中国東北区を中心をもつ正偏差におおわれ、高温が予想される。一方でカムチャッカ半島付近に中心をもつ負偏差がサハリン付近までひろがっており、一時寒気の影響を受ける可能性がある。

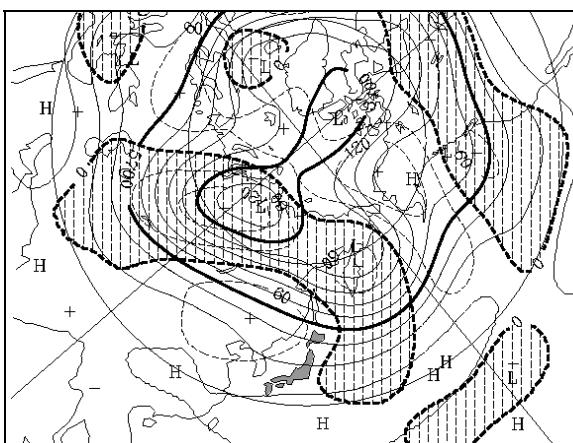
1週目:日本付近は、中国東北区を中心をもつ正偏差におおわれる。850hPa 気温予想図（図略）でも正偏差におおわれ、高温が予想される。

2週目:日本付近は、朝鮮半島付近に中心をもつ正偏差におおわれ、高温が予想される。一方でカムチャッカ半島付近に中心をもつ負偏差が北海道付近までひろがっており、一時寒気の影響を受ける可能性がある。

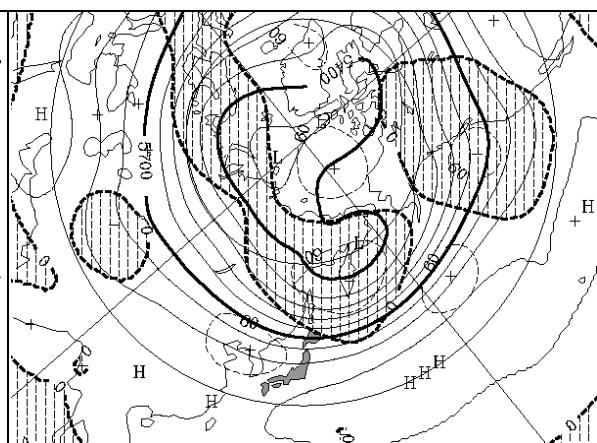


1か月平均 500hPa 予想天気図

図の見方は1, 2週目と同じ。ただし偏差の間隔は30m。



1週目平均 500hPa 予想天気図



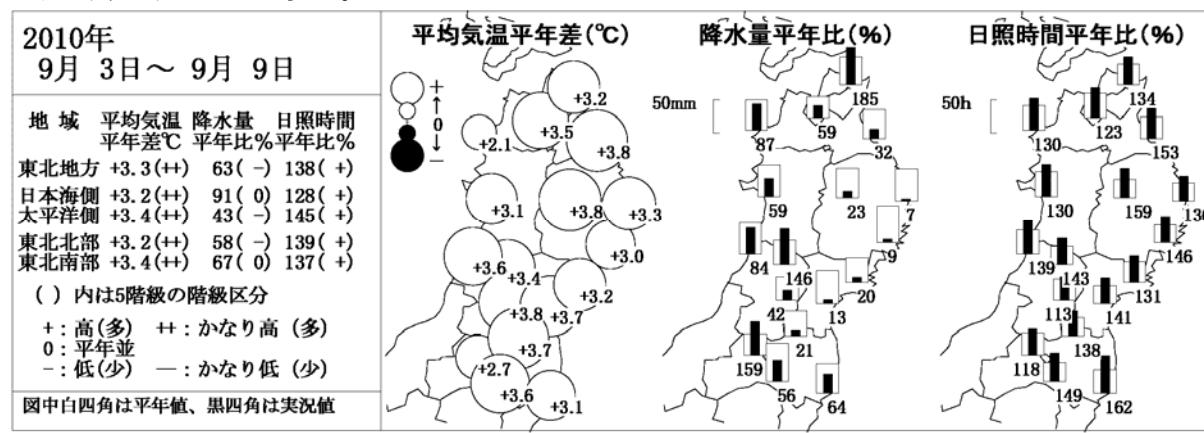
2週目平均 500hPa 予想天気図

実線は等高度線（間隔 60m）、点線は偏差（間隔 60m）。陰影部は負偏差で一般に寒気に対応し、白抜きは正偏差で一般に暖気に対応する。

4. 最近1週間（9月3日～9月9日）の天候の経過

この期間、熱帯低気圧や前線の影響で曇りや雨となる日もあったが、高気圧におおわれて晴れの日が多くかった。6日から7日にかけて東北地方を前線が南下し、秋田県で局地的大雨による浸水害、秋田県と宮城県で突風による被害が発生した。気温は期間の中頃までは南から暖かく湿った空気が流れ込んだためかなりの高温となったが、期間の終わりは前線の南下や湿った東風の影響で平年程度まで下がった。

平均気温は東北地方でかなり高い。降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で少ない。日照時間は東北地方で多い。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）